

# きしわだ 議会だより

令和6年2月1日 発行

No.195

編集：「議会だより」編集委員会  
発行：岸和田市議会  
〒596-8510 岸和田市岸城町7-1  
☎072-423-9665



ホームページ



議員紹介



バックナンバー



令和5年11月26日から8日間行われた、光のインスタレーション「八陣光の庭」の様子

令和5年  
第4回会  
定例

## 市内小学校のLED化改修を含む補正予算を可決

第4回定例会では、前定例会で継続審査とされた議案第78号（上水道事業給水条例の一部改正）の議案を審議しました。また、条例の一部改正や、市内小学校の照明をLED化するための補正予算など27件の議案を審議しました。

このほか、一般質問では21人の議員が市の重要課題に対して見解をたしました。



### 定例会の概要

- 会期 12月7～20日の14日間
- 本会議1日目（12月7日）  
監査結果、専決処分などの各報告、事業常任委員長からの議案第78号審査結果の報告、条例の一部改正や補正予算などの議案の上程、各常任委員会へ付託、一般質問
- 本会議2～4日目（12月8～12日）  
一般質問
- 文教民生・事業・総務常任委員会（12月13～15日）  
付託議案の審査
- 庁舎建設特別委員会（12月18日）  
特定事件の調査
- 本会議5日目（12月18日）  
文教民生常任委員会による議案第88号（市民道場心技館廃止条例）の閉会中の継続審査の申出、同議案に審査期限をつけるについて
- 文教民生常任委員会（12月18日）  
議案第88号の審査
- 予算常任委員会（12月19日）  
付託議案の審査
- 本会議最終日（12月20日）  
付託議案の審査結果報告、採決、議案第96号修正案の上程、討論、採決、人権擁護委員候補者の推薦採決、議会運営委員会による閉会中の継続調査の申出



### 各委員会における審査の状況

#### 文教民生常任委員会

13日の委員会では、産前産後相当分の国民健康保険料を減免するための議案や太田幼稚園を3月末で閉園するための議案などを審査し、原案を可決しました。

また、老朽化が激しい市民道場心技館について、地震による倒壊などの危険性が高く、代替施設へ機能移転が可能であることから、同館を廃止とする議案を審査し、閉会中の継続審査とすることが賛成多数で決定しました。

しかし、18日の本会議で委員会から出された継続審査の申出が賛成少数で否決され、同日中に審査を終えることが賛成多数で決定しました。

その後、同日の委員会でも再度審査し、賛成多数で原案を否決しました。

#### 事業常任委員会

令和6年度からの指定管理者を指定するための議案（まちづくりの館、都市公園、児童遊園及び自転車等駐車場）を審査し、満場一致で原案を可決しました。

#### 総務常任委員会

市民の利便性向上や行政

#### 庁舎建設特別委員会

プロポーザルが中止されたことに伴い、プロポーザル見直しの方針について報告を受けました。

#### 予算常任委員会

住民税非課税世帯に対する1世帯当たり7万円の給付を行うための補正予算を審査し、満場一致で原案を可決しました。また、昨今の物価の高騰に伴う（仮称）市立旭・太田認定こども園の整備のための追加工事費や学校給食調理業務委託の費用を含めた補正予算などを審査し、修正案が提出されましたが、賛成多数で原案を可決しました。

#### 本会議、常任委員会、特別委員会の様子は、市議会ウェブサイトの録画中継ページでご覧いただけます。



### 3月定例会の日程(予定)

開催日	会議名
2月21日(水)	本会議
26日(月)	文教民生常任委員会
27日(火)	事業常任委員会
28日(水)	総務常任委員会
29日(木)	庁舎建設特別委員会
3月1日(金)	予算常任委員会
4日(月)	本会議
7日(木)	
8日(金)	
11日(月)～19日(火)	予算常任委員会
22日(金)	本会議

- 開会時間は午前10時の予定です。
- 傍聴される方は、当日、市役所新館3階議会受付へお越しください。
- 本会議を、テレビ岸和田、ラヂオきしわだで放送します。詳細は各放送局のウェブサイトをご確認ください。また、委員会は市議会ウェブサイトで生中継します。



### 委員会視察を行いました

#### 文教民生常任委員会(11月13・14日)

東京都大田区  
大田区立障がい者総合サポートセンターさぼーとぴあ  
「地域で障害者を支える取組について」  
神奈川県大和市  
「おひとりさま施策について」

#### 事業常任委員会(11月9・10日)

千葉県木更津市 かずさ水道広域連合企業団  
「水道事業の広域化(水道企業団への統合)について」  
静岡県掛川市 ヤマハ発動機株式会社  
「ヤマハ グリーンスローモビリティについて」

#### 総務常任委員会(10月18・19日)

兵庫県尼崎市  
「カーボンニュートラルに向けた取組について」  
岡山県倉敷市  
「防災対策について」

- 視察概要と視察報告会の要点記録は委員会視察のページでご覧いただけます。



### 政策討論会を開きます

#### 政策討論会とは

市政に関する重要な施策について共通認識を醸成するとともに、政策水準を高めるため、活発な意見交換を行うことを目的とした討論会です。

第一分科会 町会・自治会への加入促進について

第三分科会 空き家の再生による活気創造について

開催日	時間
2月13日(火)	午前10時

- 第二分科会「投票率の向上」は議論が終了したため、開催しません。
- これまで分科会で議論した内容を共有するため、全議員による全体会議を開催します。日程は決まり次第ウェブサイトに掲載します。
- 傍聴される方は、当日、市役所新館3階議会受付へお越しください。
- これまでに行われた各分科会の要点記録は政策討論会のページでご覧いただけます。



# 一般質問(要旨)



## 一般質問とは

定例会において、議員が市の施策の状況や方針などについて、報告、説明を求めたり質問したりすることを一般質問といいます。令和5年第4回定例会では、21人の議員が一般質問を行いました(発言順に掲載)。



● 市政に対して議員が質問などをしたうえで、特に要望した内容を掲載しています。



● 市政についての議員の質問と、市長など執行機関の回答を掲載しています。



## 質問の様子をご覧ください

スマートフォンなどでQRコードを読み取ると一般質問の録画映像(外部リンク:YouTube)が開きます。ぜひ、ご覧ください。

2月下旬以降、市議会ウェブサイトの「会議録の閲覧」のページでも詳細をご覧ください。



**!** 東葛城小学校特認校、図書館まつりでの市長挨拶について



1 小規模特認校の東葛城小学校は、静かで緑が多く地域の優しさに包まれた小学校である。田植えや稲刈り体験など特色ある教育活動の取り組みはすばらしく、本市の誇りである。同校を廃止するのではなく、同校の良さをもっと市外にも発信して、存続、発展させることを要望する。  
2 昨年10月の図書館まつりでの市長挨拶において、「図書館にもう少しお金をかけて充実させていきたい」との発言があった。この充実とは、どういうことか質問したところ、今後図書館を建て替えないといけないが、市民や関係者と議論を進めながら、市民のニーズをしっかりと満たす図書館をつくっていききたいとの答弁であった。



**!** バス停のベンチ・学校給食での牛乳・帯状疱疹ワクチン



1 近年の高齢化の進展に伴い、マイカーを利用できない高齢者などの移動需要が急増している。それに伴い、バス停にベンチを設置してほしいという声がある。高齢者などにも優しい整備計画の策定を要望する。  
2 学校給食での牛乳について、多摩市では昨年9月から選択制が導入され、診断書の提出がなくても飲用牛乳停止届の提出により牛乳の提供を停止している。保護者や児童生徒のニーズを把握し、牛乳が飲めない児童生徒に対する効果的な対応を要望する。  
3 帯状疱疹ワクチン接種の助成について、一日でも早く公費での予防接種を可能とし、ワクチンを接種する人が増えることで、帯状疱疹で苦しむ人が減少することを望む。



**!** 学校統廃合と「新設校」について



● 学校統廃合が進まないなか、昨年の市長から発言のあった小中一貫校の新設について質問したところ、学校の場所が決まらず、建設費の検討もできていないとの答弁であった。  
● 山手地域の今ある学校の中に新設校をつくれれば、今ある学校をさらに小規模化させる問題は、教育委員会も認識している。しかし、問題はそれだけではなく、子どもや保護者を戸惑わせ、地域の分断を引き起こすことを指摘した。  
● 廃校の対象校は全て、学校の機能を十分に果たし、地域から信頼されている。廃校ではなく、教育環境を支援し充実させることを要望した。また、住民の理解なしに統廃合を進めないという考え方に変わりはないことを確認した。



**!** 本市における不登校の現状と対策



● 国の調査結果では不登校児童生徒数が増加しており、コロナ禍で学校でのコミュニケーションが減ったことがその一因であるといわれている。本市においても、コロナ前の令和元年度と4年度とを比べると、全体の児童生徒数が減少しているにもかかわらず、不登校児童生徒数は小学校で118名、中学校で82名増加している。また、不登校の理由としては、無気力・不安が最も多いとのことである。  
● 本市では、家庭や学校、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどと連携し、不登校の相談に応じられている。今後は、不登校になる以前に、早期に問題点を解決できるような対応策をとることを要望する。



**!** 公契約のあり方、市民病院の今後のあり方について



1 昨年、本市の委託契約先において、個人情報流出したとの報告があった。市民には今後の対応など正確な情報を知らせることを要望する。また、この事態を受け、公契約のあり方については、契約内容の精査を行うとともに、業務委託できる範囲についても慎重に判断すること、そして公契約条例の制定について検討することを要望する。  
2 市民病院の今後のあり方については、コロナ禍を経験し、不採算医療も担うことが、公立病院の役割の一つであると認識された。市民病院の経営強化プランの策定にあたっては、不採算部門の予算を確保し、市民に信頼される市立病院としての役割を果たすよう要望する。



**?** 学校水泳の現状と課題について



**問** 学校水泳の現状と、課題も含めた今後の見通しはどうなっているか。  
**答** 令和4年度より学校水泳の民間委託を進めている。委託先のプールは屋内プールのため、天気や気温に左右されず、専門的な水泳指導により、以前に比べ泳力が向上したなど、学校園からは肯定的な意見を伺っている。今後、市内全ての学校水泳について、民間委託をする方向で考えているが、民間施設での受け入れが限界となっていることや、学校スケジュールの調整が困難になっていることなどが課題である。このことから、新たな民間施設の開拓や屋内プールの整備などを検討していく必要がある。



**!** 情報システムの標準化・クラウド化について



● 国は自治体に対し令和7年度までに、主要な情報システムのデータや運用システムの仕様を合わせる標準化と、それらをガバメントクラウドに移行するクラウド化を行うよう求めているが、全国的に移行におけるトラブルが発生している。本市でも対応できないシステムについて補助金対象期限までに移行が完了しないことや、現時点で補助金の上限を大幅に超過する可能性があることなど問題点がある。  
● 現在、クラウド提供事業者は米国企業がシェアを占めており事実上選択肢が無いが、国の施策であり、自治体の重要なシステム・データを取り扱うことから、今後のシステム更改時には、事業者は国内企業を選定すべきである。



**?** 不登校児童生徒などへの取り組みについて



**問** 不登校児童生徒の居場所として、岸和田市教育センター内に子どもサポートルームがある。そこでスタッフから説明を受けたところ、学習支援や社会経験、校庭での運動、自然体験など、児童生徒に寄り添った支援を行っていた。不登校児童生徒が増加するなか、この課題に対する教育委員会の今後の取り組みについて問う。  
**答** 長期にわたり不登校が継続している児童生徒への対応や、全ての子どもに居場所のある学校づくりが進められるよう、学校への指導に一層取り組んでいきたい。また、サポートルームの充実に向け、これまでの対面による支援に加え、オンラインによる学習支援なども検討している。



忠岡町の産廃焼却炉と岸和田市民への影響についてなど



1 障害者福祉都市の市長として障害者団体と市の懇談会に出席し、保護者の悩みを聞くよう要望。市長は、出席依頼があれば検討することのこと。2 忠岡町の産廃焼却炉は市民への影響が心配なので町長に相談を行うよう要望。市長は、町のことなので難しいとのこと。3 自治基本条例をよく理解した市政運営を要望。4 本市農業は府内でトップクラス。週2日程度の援農作業に取り組み若者や高齢者に対する支援を期待。



ふるさと納税の増額、防犯灯・防犯カメラの増設について



1 本市のふるさと納税は令和2年をピークに年々減少し、現在はピーク時に比べ半分の収入となり、本市発展のため増収が必要である。府内でも農水産物の取れ高は本市が一番と聞いている。農産物を生かした加工品や色んな商品を開発し、ふるさと納税が増えるよう、それに特化した課を設置し、企画宣伝など新たな取り組みを求め。2 本市は防犯灯や防犯カメラが山手には少なく、街並みも暗いように思う。犯罪が多い昨今、町会や自治会のさらなる防犯意識向上に向け、啓発活動の充実を図るとともに、防犯灯や防犯カメラをさらに設置できるように、補助制度も継続して安全安心なまちづくりを推進するよう求める。



高齢者の移動支援、ペットの防災対策について



1 高齢者の車両事故が増加している。運転免許証の返納を検討する人が増えているが、生活が不便になるとの理由で躊躇する人もいる。今後、返納せざるを得ない人の増加が予想されるなか、自主返納しやすい環境づくりが必要である。移動にかかる負担が軽くなるよう、路線の確保・拡充だけでなく、割引券や無料乗車券などの経済的支援も要望する。2 災害時、大切なペットの命を守るため、受け入れ可能な避難所整備が必要である。本市は、現在64カ所中24カ所が受け入れ可能とのこと。マニュアルを作成し協議を深めるとともに、ペット同行の避難訓練の実施を要望する。



今後の産業高校のあり方、終活支援について



1 少子高齢化が進むなか、府立高校については、定員割れなどによりこの10年間で17校の廃校が決まっている。本市が運営している産業高校も例外でなく、存続のために今後のあり方について、深く考えなければならぬ時期となっている。本市の保育士・看護師不足を賄うためにもこれらの学科を創設し、産業高校の魅力向上を行うよう要望した。2 家族がかかると後続の窓口に回るなど手間と労力がかかるため、ワンストップ化を提案した。さらに、全国でも取り組みが進んでいる、自身が生きているうちに死後のことを考えて準備するエンディングノートの作成や終活相談窓口の開設を要望した。



岸和田市議会でも市民の声は「言の浮木」か



1 泉州山手線について、区画整理地内で地主の活用済地があり、住居は税金が上がるだけでメリットがないことを市も認めた。今後も質問を継続する。2 葛城山頂に通じる七葛を含め、近接4市でサイクルツーリズムを発展させていくと確認。3 以前より私が要望していた小中男女統一標準服は採用済。残り14校でも検討すると確認。4 時給換算10万円のポートレース企業団議会の情報公開を進めた。5 障がいのある子も楽しめるインクルーシブ遊具の設置を前向きに検討すると確認。6 違法ブリーダーを放逐するよう市が指導すると確認。また、密猟製品の存在やイルカショーの世界的な廃止など動物の福祉を教育していくと確認。



市民から寄せられる空き家相談の対応について



市は、市民から空き家に関する困りごとの相談を受けた際には、その所有者などに情報提供をして適正な管理を促すが、所有者などが対応しない場合は、緊急性のある場合を除き、おおむね半年から1年後に現地調査を行い、改善がなされていないときに改めて情報提供を行うとしている。しかし、それは早急な解決を望む市民の感情から大きく逸脱しているため、情報提供の間隔の見直しと相談案件別のマニュアル化を求める。また、HPには空き家などに関する相談ページがないことから、早急に作成するよう求める。加えて、相談案件の全てを1つの課で対応しているが、案件ごとに対応する部局を振り分けるよう求める。



カーボンニュートラルの推進、人口減少社会を見据えた取り組み



1 国が目指すカーボンニュートラル達成に向け、本市も温室効果ガスの削減に取り組むとのことである。取り組みの推進には各省庁が定める補助金・交付金の活用を含めた財源確保、官民協同が不可欠である。環境部局にとどまらず、各課の取り組みの中で啓発を行い、泉州を先導する地域づくりにつなぐよう要望する。2 人口減少は全国的な傾向であり、対策の有無に関わらず避けられないなか、規模の適正化も念頭に置き施策を実施しなければならぬ。持続可能な社会を構築するためには、将来ビジョンを市民にわかりやすく示し、協力いただくことが鍵になる。全庁一丸となって取り組むよう要望する。



ライドシェア導入も視野に入れ、た公共交通の最適化について



本市における公共交通基盤について、生活面、観光ビジネス面双方において課題を感じるとの声をよく耳にする。現状は路線バス会社へ約7300万円の補助金を支出することによって、既存のバス路線維持に努めているのが本市の施策の中心であるが、企業の経営努力が見込みにくい状況を考えて、継続性に不安がある。他の自治体においてライドシェアを導入することにより少ない予算で交通課題を解決している事例も複数あり、本市においてもライドシェアやシェアモビリティなど今までに無かった概念を含めて公共交通の最適化を図ること、またそれを数年後ではなく、できる限り早期に実現することを強く要望した。



防災訓練の現状と今後、防災リテラシーの向上について



令和5年は関東大震災から100年の節目にあたる年であり、多くの人が防災・減災について考えたと思われる。近年、災害が頻発化・激甚化していることから、発災時に円滑に対応できるよう、公助だけでなく自助・共助も含めた防災力の向上が非常に重要である。それには定期的な防災訓練の実施が不可欠であり、市民に訓練参加を促すことや地域の防災福祉コミュニティ結成を促すことを要望する。2 防災に関する正しい知識を持ち、災害時に適切な行動をとるために必要な能力である「防災リテラシー」の向上には、幼少期からの防災教育が重要である。子どもたちが積極的に学習できるよう工夫することを要望する。

きしわだ議会だより



**！** 手話通訳、学校給食、大阪・関西万博  
田中 市子（日本共産党）



① 市民病院の手話通訳者の正職員化、登録手話通訳者の報酬引き上げや頸肩腕症候群検診の拡充など手話通訳者の処遇改善を求めるとともに、18歳未満の子ども単独での手話通訳利用を認めるよう要望した。  
② 物価高騰により今年度より学校給食費が1食20円の値上げとなった。値上げ分を市で負担することや、無償化の継続で子どもたちの成長や健康を守るよう求めた。  
③ 万博について、本市では機運醸成のイベント実施や会期中の会場での催事参加のほか、子どもへの複数回無料招待なども実施する方向であるが、費用は市の負担となる。市の財源は万博より福祉や子育て支援に活用するよう要望した。



**？** 乳幼児健診の充実、地産地消の食育推進  
南 加代子（公明党）



① 乳幼児健診では、子育て・心理発達・教育の3つの相談を柱とした就学前の5歳児健診導入と母子保健事業に係る取り組みのデジタル化で、保護者の負担軽減を図ること。  
② 幼少期からの生活習慣病などの予防や心身の健康づくりには食育が重要である。なかでも、学校給食に地場産物も多く取り入れ、それを生きた教材として活用することは非常に効果的である。しかし、個人生産者の参入には出荷・納品規格・購入形態などについて課題があり、学校と生産者の橋渡しをするコーディネーターが必要である。国の学校給食地場産物促進事業の活用を求めるとともに、食育推進へ積極的に取り組む農家へのさらなる支援を要望する。



**！** 鉄道の高架化について  
倉田 賢一郎（大阪維新の会）



● 次の100年を見据えた本市のまちづくりにとって、地域活性化の基盤となるのはインフラ整備である。南海本線春木駅、JR阪和線久米田駅は、乗降客数に対して小さい駅であるなど様々な問題を抱えている。市民が安心安全に駅を利用することができ、利便性が向上し、地域が発展するよう事業を進めていくことを要望する。  
● 本市の発展を支えるのが鉄道の高架化である。鉄道の高架化は長期的に多くの人を巻き込む取り組みであり、地域との合意形成は不可欠である。東岸和田駅高架化事業で蓄積されたノウハウを活かし、次の100年に向けたまちづくりを進めるよう要望する。



**！** 誰もが安心安全で暮らせる街を  
海老原 友子（日本共産党）



① 市内300カ所ある公園について、今後は管理・整備と並行して機能集約を目指すとのことであるが、誰もが安心して利用できる公園であり続けるよう努力されたい。  
② 公民館は地域コミュニティーの拠点である。耐震性がなからといって廃館にするのではなく、利用者の声を聞き、持続発展を求めよう。  
③ 2033年に忠岡町に建設予定の巨大産廃焼却施設は、近隣市への環境・健康の影響が大きいと懸念される。忠岡町に提出された、計画は一旦立ち止まるべきと訴える約1万筆の署名には岸和田市民の署名もある。府に意見書提出の際は、本市として市民の健康を守る立場を堅持されたい。

全会一致で可決した議案

議案番号	件名
議案第 89号	岸和田市事務分掌条例の一部改正について
議案第 90号	岸和田市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正について
議案第 91号	一般職の職員の給与に関する条例及び会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正について
議案第 92号	岸和田市立総合通園センター条例の一部改正について
議案第 94号	岸和田市消防関係事務手数料条例の一部改正について
議案第 97号	令和5年度岸和田市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
議案第 98号	令和5年度岸和田市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
議案第 99号	令和5年度岸和田市財産区特別会計補正予算（第1号）
議案第 100号	令和5年度岸和田市水道事業会計補正予算（第2号）
議案第 101号	令和5年度岸和田市病院事業会計補正予算（第2号）
議案第 102号	損害賠償の額を定め和解するについて
議案第 103号	指定管理者の指定について（岸和田市立高齢者ふれあいセンター朝陽）

議案番号	件名
議案第 104号	指定管理者の指定について（岸和田市立浜老人集会所）
議案第 105号	指定管理者の指定について（岸和田市まちづくりの館）
議案第 106号	指定管理者の指定について（岸和田市都市公園）
議案第 107号	指定管理者の指定について（岸和田市児童遊園）
議案第 108号	指定管理者の指定について（岸和田市営自転車等駐車場）
議案第 109号	指定管理者の指定について（岸和田市民体育館）
議案第 110号	指定管理者の指定について（岸和田市立運動広場等（青少年広場を除く））
議案第 111号	指定管理者の指定について（岸和田市総合体育館）
議案第 112号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めるについて（三森すみ代氏）
議案第 113号	岸和田市手数料条例の一部改正について
議案第 114号	令和5年度岸和田市一般会計補正予算（第6号）

能登半島地震の被災地に岸和田市議会から50万円の義援金を送りました



賛否が分かれた議案

公…公明党 / 維…大阪維新の会 / 共…日本共産党  
に…にじの会 / 無…無所属フォーラム / 次…次世代政策会議  
未…きしわだ未来 / ○…賛成 ×…反対 / ※議長は表決しません

件名	議員名など ※議員名上段は議席番号 下段は会派名略称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	結果
		橘川維	藤原維	中岡維	高比良に	河合に	海老原共	昼馬無	倉田維	殿本共	反甫未	宇野無	烏野未	南公	井舎無	友永公	西田次	桑原公	岩崎公	米田公	京西次	松本公	中井共	岸田共		
議案第 78号	岸和田市水道事業給水条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 88号	岸和田市民道場設置及び管理条例の廃止について	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	可決
議案第 93号	岸和田市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 95号	市立学校園条例の一部改正について	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 96号	令和5年度岸和田市一般会計補正予算(第5号)	修正案	×	×	×	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	否決
		原案	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	可決